



通行環境 “はしる”

施策1：自転車通行空間の整備

取組1：自転車ネットワーク路線の整備

取組2：自転車と分離した通行空間の整備・検討

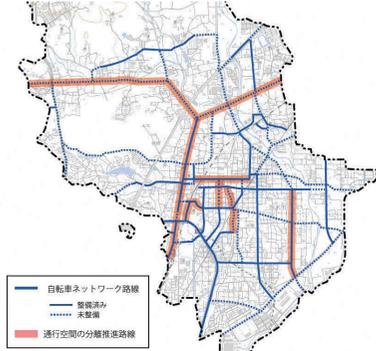


図 自転車ネットワーク路線（取組1、2）

施策2：駅周辺、学校周辺等の面的な整備

取組3：重点エリアでの通行位置の明示等の安全対策

自転車安全対策重点エリアにおいて、通行位置明示等の路面表示を行います。

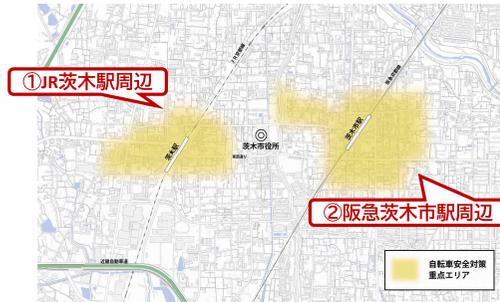


図 自転車安全対策重点エリア（取組3）

自転車駐車環境 “とめる”

施策3：自転車駐車場の利便性向上、有効活用

取組4：利便性の高い駐輪設備等の導入

定期利用における電子申請導入などによる手続きの利便性向上や、リアルタイムでの満空情報の提供、キャッシュレス決済専用端末の設置を推進します。

取組5：多様な駐輪ニーズへの対応

自転車の多様化に伴う、利用者ニーズに応じた駐輪スペースの再編を行います。



資料：自転車等駐車場の整備の在り方に関するガイドライン（第3版）より抜粋
写真 多様な駐輪ニーズへの対応（取組5）

取組6：デジタルサイネージを活用した情報発信

施策4：駐輪需要の一極集中の是正、利用の平準化

取組7：利用状況に応じた料金体系の見直し

自転車駐車場の料金体系を見直すことで、需要の集中を是正し平準化を図ります。

施策5：放置自転車対策の展開

取組8：違法駐輪に対する啓発活動

放置防止に関するチラシの配布や放置禁止区域での啓発活動、路面表示や看板等路上に自転車を停めにくくする対策を講じます。



写真 左：違法駐輪に対する路面表示（取組8）
右：放置自転車撤去活動の様子（取組9）

取組9：放置自転車撤去活動の継続的な実施

取組10：放置自転車が多い箇所を対象に路上自転車駐車場を増設

安全利用 “まもる”

施策6：ルール周知、マナー向上、リスク対策

取組11：世代に応じた交通安全教育の推進

こどもから高齢者まで、ライフステージに応じた交通安全教育の場を創出します。

取組12：教育者確保のための連携体制の構築

関係団体や民間事業者等との連携により、自転車の交通安全教育者の拡充を図ります。

取組13：ヘルメット着用・保険加入の普及促進



図 ライフステージ別の自転車安全教育（取組11）

施策7：自転車利用者に対する指導・取締り、啓発活動の実施

取組14：自転車利用者に対する指導・取締りの充実

取組15：交通安全啓発の機会創出

- 交通安全に関するイベントの継続的な開催
- 街頭キャンペーンやチラシ等を活用した交通ルールの啓発活動の実施
- 市ホームページやSNSを活用した、自転車の交通ルールの周知



写真 左：自転車に対する指導・取締りの実施（取組14）
右：いばらき交通安全大会・フェスタ（取組15）

利用促進 “つかう”

施策8：生活圏での自転車利用環境の充実

取組16：バスとの交通結節点の整備

バス停の近くに自転車駐車を配置することで、サイクル&バスライドを推進します。

取組17：レンタサイクル、コミュニティサイクルの活用促進

民間事業者によるレンタサイクル事業やコミュニティサイクル事業を促進します。



図 茨木市内のコミュニティサイクル（取組17）

施策9：観光利用の推進

取組18：ダムパークいばきたをハブ拠点とした自転車利用による北部地域の周遊性の向上

ダムパークいばきたをハブ拠点としたサイクリングコースの検討を行い、広報するとともに通行環境を整備することにより、北部地域における周遊性の向上を図ります。

施策10：自転車を利用した健康増進

取組19：自転車を利用した健康づくりの情報提供

施策11：災害時における自転車の活用推進

取組20：災害時における自転車の活用